

コロナ禍、地域全体に支援

「戦いたい」と話しています。マイタウンは、徳永市長が掲げる3つの政策の柱や瀬戸内クロスポイント構想についてインタビューしました。



▲記者会見する徳永市長

超スマート自治体に変革 手続きオンライン化図る

の女性トイレが使いづらく、指摘があり対応をいたしました。日常の慌ただしさの中で、今まで忘れていたり、気付けていなかったことをしっかりと

マート自治体とは何かを具体的に教えてください。

キャッシュレス納付も可能になっています。

見詰め直し、市民満足度の高い市役所に体質変革をしていきます。市民

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

参加の市制運営は特に重要で、市民の意見を聴取する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

「トップセールス展開する」

い市民サービスを提供する、超スマート自治体へ変えていきます。

市役所にも4月からデジタル戦略室が設置されていますが、超ス

キャッシュレス納付も可能になっています。

取得する仕組みづくりを考え、皆さんの声を反映し形にするなど、質の高

市長 AIなどの技術を活用したサービスや事業のデジタル化の推進です。各種申請手続きのオンライン化、市税などの

キャッシュレス納付も可能になっています。

ど、新たな手法も必要だと思えます。

記者 では2つ目の柱、市民の命を守り「商いができる今治」の実現についてはいかがでしょうか？

市長 私の提唱する「瀬戸内クロスポイント構想」は、今治市が瀬戸内海の〆〆〆に位置する立地条件を生かし、地域で所得を循環させ、地域経済の活性化を目指すものです。

〆〆〆であるにも関わらず、現在は資金・消費・投資が外へ流れていいます。流出を流入に変え、今治市を製造・物流・デジタル観光の拠点にします。特に「コロナ禍によるタ

オルや造船、飲食店など今治の経済への影響は非常に深刻です。それぞれの業界で御用聞きをしなが

ら、現状の対応、そしてアフターコロナの時代への準備も必要です。

データに基づく分析と共に、私自身が稼ぐ力と

共に、私自身が稼ぐ力と

共に、私自身が稼ぐ力と

共に、私自身が稼ぐ力と

共に、私自身が稼ぐ力と